

## 事業の目的

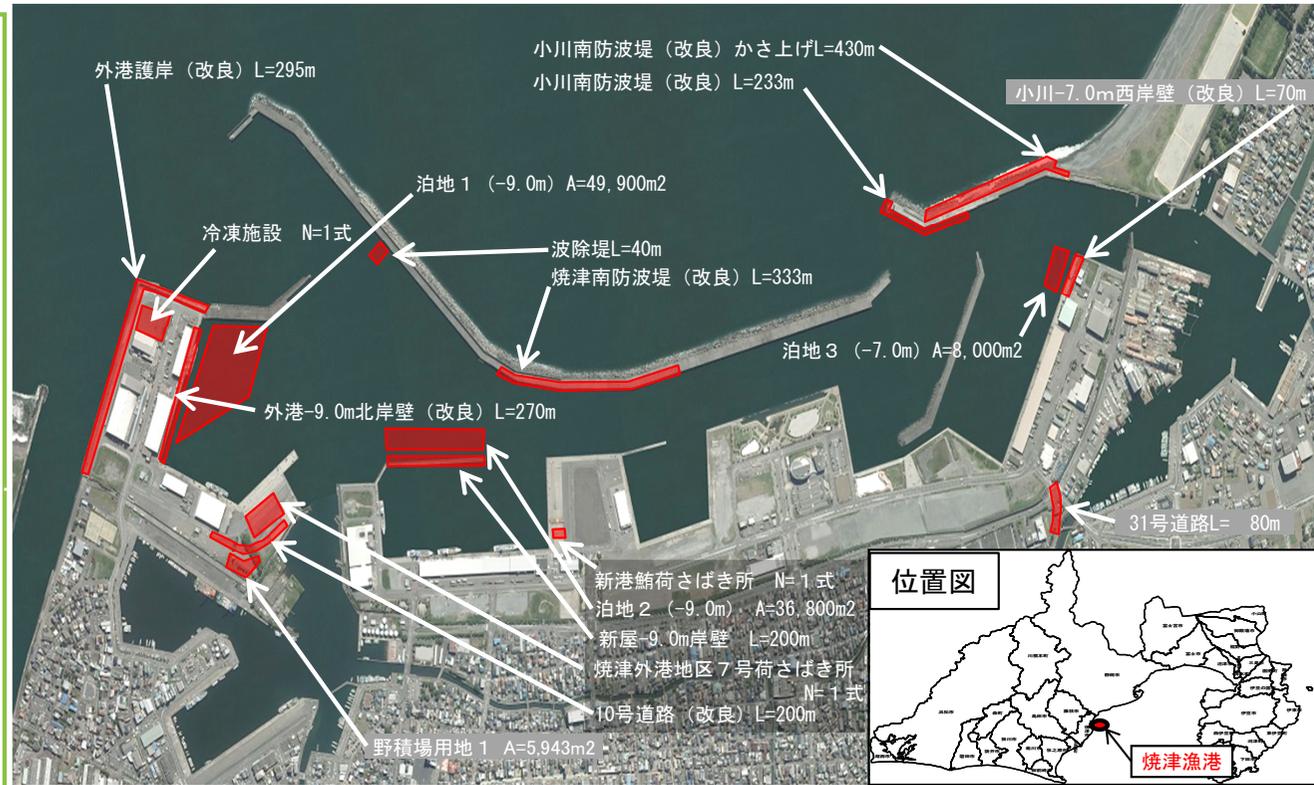
大型化する船舶への対応や、震災時における水産業の継続・早期再開など、漁業を取り巻く情勢に応じた施設整備や改良により、安心・安全で高品質な水産物を安定的かつ効率的に供給するための流通機能の強化とともに、漁獲・陸揚から出荷までの一貫した衛生管理対策の構築を推進する。

## 地区の概要

特定第3種漁港の焼津漁港は、本州太平洋沿岸のほぼ中央の駿河湾を臨む焼津市の中心市街地に立地していることや、多様な深層生物が生息する駿河湾に面し、大都市圏へのアクセスも良いことから、全国的な水産物の流通拠点として重要な役割を果たしている。

## 事業内容

- ・ 主な事業量 : 焼津南防波堤(改良) L=333m  
 小川南防波堤(改良) L=233m  
 小川南防波堤(改良)かさ上げ L=430m  
 外港-9.0m北岸壁(改良) L=270m  
 新屋-9.0m岸壁 L=200m  
 小川-7.0m西岸壁(改良) L=70m  
 焼津外港7号荷さばき所 N=1式  
 冷凍施設 N=1式
- ・ 事業費 : 10,032百万円
- ・ 事業主体 : 静岡県、焼津漁業協同組合、  
 焼津鯉節水産加工業協同組合
- ・ 事業期間 : 令和4年度～令和13年度



## 課題

- ・ 船舶の大型化に対応した岸壁や荷さばき所が不足している。
- ・ 防波堤等の耐震、耐津波性能が確保されていない。
- ・ 高度衛生管理に対応できる冷凍施設が不足している。

